東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構

(様式 1.3)

圃 場・ 施 設 利 用 申 請 書

- 圃場または施設のどちらかのボタンを選択して下さい。
- 太枠内を選択または記入して下さい。
- ご記入いただいた情報は、圃場または施設利用業務のために利用いたします。氏名・連絡先等の個人情報は、その他の 目的には利用いたしません。ただし、所属・利用目的・圃場名・施設名・数量等の個人を特定しない情報は、本機構公 式ホームページ (www.isas.a.u.tokvo.ac.ip) や年報等の統計データとして利用いたします。

申請年月日	年 月 日 圃場と温室の利用申請者は、利用の詳細、実験 区の面積と配置、希望補助作業、生産物の処分 方法等を研究計画書(様式自由)にて提出のこと
主として学生等が使用する	
申 請 者	所属
	職名・氏名
	連絡先
	Eメールアドレス、電話または FAX 番号のうち最も連絡がとれやすい一つを記入して下さい。
利用者	身分・氏名
	連絡先
(申請者と異なる場合 のみ記入して下さい)	Eメールアドレス、電話または FAX 番号のうち最も連絡がとれやすい一つを記入して下さい。利用者が複数の場合は代表者を記入し、利用者全員の氏名は別添する研究計画書に明記して下さい。
利用目的	
	研究題目等を記入して下さい。
利用圃場・施設名	
	圃場の場合は畑・水田等の区分を、施設の場合はその名称を記入して下さい。
面積·数量等	
	圃場の場合は面積を、施設の場合は数量等を記入して下さい。
利用内容	圃場及び温室等の場合は、作物の種類と処理方法、農薬使用の有無について簡潔に記入し、具体的な利用内容は別添する研究計画書に明記して下さい。
関連して利用予 定の共有設備等・	本申請に関連して、使用予定の実験室、共有機器類(乾燥機、粉砕器、冷蔵室等)について、概ねの使用予定期間とともに記載してください。なお、実際にそれらを使用する際は、前もって建築物・物品管理担当者(labo-admin@isas.a.u-tokyo.ac.jp)にメールで申請して許可を得てください。
利用期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	基本的に単年度申請として下さい。ただし、複数年度にわたって圃場・施設を継続的に利用する場合は全期間を記入して下さい。ただし、その場合でも毎年度当初に申請書を提出して下さい。
備考	조현사미./৮뿃ㅇᄼᄳᆞ사건뿅사죠(디쌍쌍ᅩ쑚淅)ᅩᅼᅼᅼ
	希望補助作業の有無、持込機材の保管等を簡潔に記入し、詳細を別添の研究計画書に明記して下さい。なお、農薬の持込は禁止していますので、農薬の使用が必要な場合は事前に連絡して下さい。
申 請 者 殿	年 月 日
	東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構長の資格

上記申請を 承認 却下 しました。

使用時の連絡先は

です。

なお、本件に係わる研究報告等を行う場合は、謝辞等の一部に例文のように記述下さるとともに、別刷 2 部を機構長宛に送付下さるようお願い致します。(例:本実験に際して、東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構○○技術職員の協力を得たので、謝意を表する。)